

TSUDOI

スタンダードプラン 月次分析レポート

TSUDOIはブロックチェーンと仮想通貨に特化した情報配信サービスです。

本レポートコンテンツ

◆TOP銘柄分析ガイド

TSUDOIで集計・分析する、複数の有名格付け機関によるスコア評価

◆『狙い目：中堅銘柄』発掘ガイド


仮想通貨業界全体のトレンド銘柄分析

◆『大穴：新規銘柄』発掘ガイド

VC出資先分析に基づく、注目新規銘柄情報、CMC新規リスト銘柄分析

このレポートはTSUDOIの有料サービス、スタンダードプランの加入者専用の情報です。レポートの内容は個人的な使用のみを対象としており、商業的な利用は事前の許可が必要です。

レポートの読み方については、一覧に含まれる [「必見！成功へ導く3つの仮想通貨投資術」](#) をご覧ください。

 **とは** リサーチ担当の目線で、関連ニュースから中長期的に、いい影響がありそうな銘柄に表示しています。



有料
レポート

GOODマーク付き銘柄 2024 3月集計結果

トップ銘柄 分析ガイド 3/26

一般に、BTCの価格が下がる際には、アルトコインはBTCよりも大きく値下がりすることが多いです。これはアルトコインのリスクが高いことを意味します。しかし、市場が上昇する時には、アルトコインはBTCを上回る値上がりを見せることがあります。このため、BTCが下落している時にアルトコインのパフォーマンスを月単位で評価すると、成績が悪く見えることがあります。

※数ヶ月単位でのパフォーマンスについては、4ページ目をご参照ください。





3月1週目~3月4週目までの週次レポートにて選定された12つのTOP銘柄の中から8つのTOP銘柄にGoodマークを付与いたしました。





※この評価は、毎週金曜日に配信される週次レポート作成時または、月次レポート作成時に、過去に配信された銘柄の価格動向を記録した情報を基に行われます。

今月のGoodマークTOP銘柄の成果は、8銘柄中8銘柄が価格高騰、さらにはBTC価格の推移よりも高パフォーマンスを出した銘柄は、5銘柄ほどありました。

BTCの3月の上昇率は13.97%。このBTCの高騰はアルトコインに遅れて影響を与える傾向にあり、3月末の現在、その影響はまだ完全には反映されていない可能性があります。

TSUDO I分析レポート マーク銘柄一覧

レポート掲載日付	プロジェクト	上昇率
3/1	 Uniswap	▲ 34.97%
3/1	 Theta Network	▲ 70.77%
3/8	 Fetch.ai	▲ 16.75%
3/15	 BNB	▲ 2.17%

レポート掲載日付	プロジェクト	上昇率
3/15	 Toncoin	▲ 33.56%
3/15	 THOR Chain	▲ 0.57%
3/22	 Solana	▲ 5.88%
3/22	 Aptos	▲ 40.28%




GOODマーク付き銘柄 2024 3月集計結果

『大穴：新規銘柄』 発掘ガイド 3/26

3月1週目～3月4週目までの週次レポートでは、9つの大穴：新規銘柄を詳細に分析しました。

※この評価は、毎週金曜日に配信される週次レポート作成時または、月次レポート作成時に、過去に配信された銘柄の価格動向を記録した情報を基に行われます。

今月は、『大穴：新規銘柄』に掲載した銘柄9つの中から、TSUDO1チームの方では、3銘柄ほど中長期的な成長の可能性を持つと判断して『👍』を付与しております。月末時点での結果として、**3銘柄中1銘柄が、BTC価格の推移よりも高パフォーマンスを出しております。**

レポート掲載日付	プロジェクト	上昇率
3/8	 Arkham	▲7.19%
3/15	 Aevo	▼12.40%
3/22	 ether.fi	▲40.28%

Ethereumの『Dencun』アップグレードにおける一口メモ

Ethereumの「Dencun」アップグレード後、手数料は下がるという利点がありました。ただし同時にETHの需要が一時的に減少しています。この減少は、手数料の削減が即座にDAppsの増加や既存DAppsの使用拡大につながっていないためです。しかし、手数料が安くなることで長期的にはDAppsが増加し、結果的にETHの需要が上昇することが期待されます。現在、DAppsの数は需要を満たすほどではありませんが、この状況は一時的なものです。将来的には、より多くのDAppsが登場し、状況は良くなるでしょう。この流れは、EthereumとLayer 2のトークンの需要にも当てはまります。そのため、EthereumとLayer 2の需要は、今後、中長期的に見て増加すると考えられます。

GOODマーク付き銘柄 投資シミュレーション

下記シミュレーションは、週次分析レポート発行日に『👍』マーク銘柄を10万円ずつ購入し、その後、売却せずに現在(3/26)まで保有し続けた場合の利益を計算したものです。

また、比較対象として、投資総額(円)と、各日付にてBTCを同額分購入し保有し続けた場合のBTC総数の現在レートを算出しております。

結果として、今月は下記の通りGoodマーク銘柄とBTCの積み立てほとんど同様の利益率となりました。

『👍』マーク：50銘柄×10万円

	50銘柄×10万円	BTC 積立	『👍』銘柄
円換算	¥5,000,000	¥7,458,643.94	¥7,446,027
利益	¥0	¥2,458,643.94	¥2,446,027
利益率	0%	49.17%	<u>48.92%</u>

同様のシミュレーションを『狙い目：中堅銘柄』及び『大穴：新規銘柄』に行った場合

対象となる18つの銘柄への投資に対し、74.68%の利益率を記録し、BTCの積み立てよりも、およそ1.65倍のリターンを得た結果となりました。















	18銘柄×10万円	BTC 積立	『👍』銘柄
円換算	¥1,800,000	¥2,610,494.64	¥3,144,254
利益	¥0	¥810,494.64	¥1,344,254
利益率	0%	45.02%	<u>74.68%</u>






3月週次レポート掲載 TOP銘柄 継続分析ガイド

トップ銘柄 分析ガイド 3/26

この分析ガイドでは、3月の週次レポートにて記載された価格が急上昇したTOP銘柄に焦点を当てています。それぞれの銘柄について、レポート掲載時から月末までの時価総額ランキングの推移や、複数の海外格付けサイトの情報を基にしたTSUDOI独自の評価を紹介しています。これらの通貨は、100点満点での信頼性スコアとして、下記一覧の右側に記載されています。

TSUDOI週次分析レポート掲載銘柄一覧

調査日時	CMC Rank	プロジェクト	カテゴリー	直近30日間の値上がり率	トークン価格 (3/25現在)	取引量ランク/24H	スコア
2/29	#9→#8	 Dogecoin	Memes	▲103.24%	¥26.44	#7→#7	56(±0)
2/29	#17→#20	 Uniswap 	DEX	▲15.92%	¥1,844.65	#48→#83	88(±0)
2/29	#50→#46	 Theta Network 	Layer1	▲127.55%	¥443.25	#38→#127	56(±0)
3/7	#21→#19	 NEAR Protocol	Layer1	▲92.59%	¥1,087.02	#14→#28	68(+8)
3/7	#44→#46	 Theta NetWork	Layer1	▲127.55%	¥443.25	#80→#127	56(±0)
3/7	#50→#56	 Fetch.ai 	IoT	▲125.06%	¥385.07	#15→#53	56(±0)
3/14	#4→#4	 BNB 	Layer1	▲54.90	¥89,008.90	#7→#8	68(±0)
3/14	#13→#11	 Toncoin 	platform	▲160.03%	¥825.16	#38→#38	70.13(+2.13)
3/14	#40→#45	 THOR Chain 	IoT	▲62.23%	¥1,324.57	#23→#40	44(±0)

調査日時	CMC Rank	プロジェクト	カテゴリー	直近30日間の値上がり率	トークン価格 (3/25現在)	取引量ランク/24H	スコア
3/21	#4→#5	 Solana 	Layer1	▲79.70%	¥28,008.68	#6→#6	68(±0)
3/21	#21→#22	 Aptos 	Layer1	▲73.19%	¥2,457.56	#33→#37	58(-8)
3/21	#29→#35	 Bittensor	AI & Big Date	▲4.30%	¥90,068.31	#306→#247	データなし

月次レポート及び、週次レポートの使い方について

今月の週次レポートにおけるGoodマークが付与されたTOP銘柄のうち、5銘柄は、過去に週次レポートにおいて、既にTOP銘柄としてピックアップされている銘柄となります。これらの銘柄は、継続して利益を伸ばしていることを意味します。これらの銘柄がなぜ話題を集めているかを月次及び週次レポートの考察をご覧ください、投資家の皆様がより深く理解するための分析情報としてレポートを配信させていただきます。

トップ銘柄 スコア調査ガイド

スコア調査ガイドでは、海外の様々な格付けサイトから情報を集めて、TOP銘柄を評価しています。これらの格付けサイトは、プロジェクトの進行計画と現状、トークンの経済的側面、プロジェクトチーム、ビジネスパートナーや投資家、エコシステムの成長、トークンの市場パフォーマンス、技術基盤とセキュリティ、全体的な市場での成績、技術の採用状況など、多面的な観点からの情報を提供しています。

TSUDOIのスコアは、これらのサイトから収集した情報を元に、各プロジェクトの全体的な強みとリスクを評価し、100点満点でスコアを付けます。このスコアを前月のデータと比較し、総合的な評価をおこなっています。

スコアの読み方

トップ銘柄の仮想通貨は、このスコアが安定しており、4点以上の大きな変動がある場合は、そのプロジェクトの健全性を再評価する指標として使っていただければと考えています。

3月の時価総額TOP50銘柄の本スコア推移

上記、基準にて3月の調査を行ったところ、今月は、Near Protocol +8点、The Sandbox +6点上がっており、主にトークンのパフォーマンスや、分散型ガバナンスを中心としたエコシステムが活性化されておりました。また、Aptos -8点下がっており、特に、近月にわたり開発コミュニティが小さくなっている傾向が見られます。

※TSUDOI分析レポートで過去に掲載した銘柄のスコアを調査しております。














検索トレンド中堅銘柄 3月次分析

『狙い目：中堅銘柄』 発掘ガイド 3/26

本分析ガイドは、Coinmarketcap（CMC）の時価総額ランキング50～400位に位置する『狙い目：中堅銘柄』に焦点をあてた情報を提供するものです。週次レポートに記載いたしましたCMCサイト内、検索トレンド中堅銘柄に関する月末時点での経過調査となります。

週次 検索トレンドの経過調査一覧

作成日3/26

調査日時	CMC Rank	プロジェクト	カテゴリー	取引量 ランク/24h	直近1カ月の トークン価格上昇率
2/29	#95→#99	 IOTA	IoT	#198→#283	▲22.84%
2/29	#159→#168	 Basic Attention Token	Web3	#219→#162	▲22.63%
2/29	#184→#188	 Decred	DAO	#693→#765	▲29.31%
3/7	#64→#68	 Starknet 	Layer2	#24→#67	▲17.42%
3/7	#109→#121	 Manta Network 	Layer2	#65→#143	▲3.88%
3/7	#149→#156	 Metis 	Layer2	#231→#214	▼5.44%
3/14	#90→#99	 IOTA	IoT	#148→”#283	▲22.84%
3/14	#95→#90	 Axelar 	Interoperability	#310→#224	▲37.16%
3/14	#181→#185	 Chia	Layer1	#461→#460	▲22.55%

調査日時	CMC Rank	プロジェクト	カテゴリ	取引量 ランク/24h	直近1カ月の トークン価格上昇率
3/21	#278→#301	 Unizen	DeFi	#630→#848	▲194.06%
3/21	#310→#308	 Horizen	該当なし	#396→#430	▲35.82%
3/21	#336→#323	 Dent	Services	#454→#301	▲35.43%

上記『狙い目：中堅銘柄』に関する最新のトークン価格への影響が予想される話題についての調査結果をPick Up!!

Metis : METIS

注目ポイント：Metisの分散型シーケンサー導入とHercules DEX立ち上げ

2週目の週次レポートでは、予定となっていましたが、3/15に、分散型シーケンサーの導入を発表したMetis Crypto Protocolは、EthereumのLayer 2スケーリングソリューションにおいて、ネットワークの透明性と安定性を向上させる新しい段階へと進みました。さらに、Hercules DEXの立ち上げにより、Metis Andromedaネットワークの流動性とユーザー基盤が拡大することが期待されています。これらの進展は、Metisプロトコルの利便性と魅力を高め、将来的にトークンの需要と価格に肯定的な影響を与える可能性があります。

※本銘柄は、[3月2週目の週次レポートにて、『狙い目：中堅銘柄』としてGoodマークを付与している銘柄銘柄](#)となります。

IOTA : IOTA

注目ポイント：IOTAエコシステムとUAE政府が推進する、新たな1000万ドル投資基金の発表

3/25 IOTAエコシステムDLTファンデーションが発表した1000万ドルの新投資基金と、UAE経済大臣が出席したInvestopia 2024でのその発表は、デジタル技術イニシアティブと資産トークン化を支援することに焦点を当てています。この基金とUAE政府の強力な支持は、本プロジェクトのエコシステムにとって大きな意味があります。

※本銘柄は、3月1週目の週次レポートにて、『狙い目：中堅銘柄』として配信しております。




有名VCによる 資金調達最新情報分析

『大穴：新規銘柄』 発掘ガイド 3/26

2024年2月26日～3月25日までの期間において、仮想通貨業界における大手ベンチャーキャピタル(VC)の出資実績を詳細に調査し、大穴：新規銘柄を分析します。

今月の主な業界の資金調達プロジェクト数は188社となり、大手VCからの出資を受けたプロジェクトは42社となります。

※大手VCについては投資資金の大きいTOP20を対象としております。

プロジェクト名	カテゴリー	調達ラウンド	金額	大手VC一覧	融資日	注目度 (3点満点中の評価)
 Babylon	Infrastructure	未公開	---	Binance Labs	2/27	事業モデル ★★★(2.5) メンバー ★★★★(3.0)
 BounceBit	Infrastructure	シード	\$6M	Blockchain Capital Breyer Capital dao5...	2/28	事業モデル ★★★(2.5) メンバー ★★★★(3.0)
 io.net	Others	シリーズA	\$30.00M	HackVC Multicoin Capital 6th Man Ventures...	3/6	事業モデル ★★★(2.0) メンバー ★★★★(3.0)

3月の資金調達事情について

1月、2月に引き続き、Web3とブロックチェーンインフラへの投資が集中している中で、継続してDeFi分野への投資が増加しています。この傾向は、ブロックチェーンインフラが提供する機能上でDeFiが実現可能であることから、資金が流入している初期動向とみることができます。また、今月行われたEthereumの最新アップグレード「Dencun」によってレイヤー2の手数料削減が期待されることから、今後レイヤー2でのDeFi利用がさらに拡大する可能性が高まっています。

また、2023年12月より3カ月連続で、出資件数が増加傾向にあります。

Babylon

分野：DeFi Infrastructure

トークン名：未定

◆ トークン未発行



Babylon

Investors:

BINANCE LABS

Raised: **TBD**

Funding

- ✔ CryptoRank_VCS
- ✔ CryptoRank_Fundraising
- ✔ CryptoRank.io/Funding-Rounds

Babylon project designs security protocols that scale Bitcoin to secure the decentralized world.

01. 概要 Bitcoin経済圏を拡張させるステーキングプロトコル

バビロンは、ビットコイン保有者が第三者の保管やブリッジソリューション、ラッピングサービスなしで直接ビットコインをステーキングし、Proof of Stake (PoS) ブロックチェーンから収益を得られるようにするプロトコルです。バビロンによって、PoSチェーンは自身のネイティブトークンではなく、ビットコインからステーキング資本を獲得でき、これによってインフレ圧力を減少させると同時にトークンの新しい用途を解放します。さらに、ビットコイン保有者は、安全かつ分散化された方法でPoSチェーンから追加の収益を得ることができる新たな道を提供します。バビロンは、ビットコインの持つ潜在的な価値を活かし、分散型経済のセキュリティと流動性の強化を目指すプロジェクトです。

02. 運営メンバー

Founders : David Tse氏 & Mingchao (Fisher) Yu氏

バビロンは、スタンフォード大学のデイビッド・ツェ教授とフィッシャー・ユー博士によって設立されました。ツェ教授は、無線通信の比例公平スケジューリングアルゴリズムの発明者として知られ、IEEEクロード・E・シャノン賞やIEEEリチャード・W・ハミングメダルなどの名誉ある賞を受賞しており、情報理論やブロックチェーンにおける深い知識を持っています。一方、ユー博士は、ブロックチェーンセキュリティと分散型システムの専門家です。彼らの技術的洞察力と革新性は、バビロンを分散型経済のセキュリティを強化するプロジェクトへと導きます。この強力なリーダーシップチームにより、バビロンはビットコインの利用価値を拡大し、新たな可能性を開拓しています。

リサーチ担当のコメント

事業モデル ★★☆(2.5)

この事業モデルは業界内での新たな潮流と見なすことができ、ビットコインの潜在的価値と流動性の強化に大きく寄与します。この事業モデルではビットコイン保有者が、安全かつ分散化された方法でPoSチェーンから追加の収益を得ることができる点が注目の一つとなります。しかし、業界内でも新しい試みであるため、安全性や分散化といった面での実績がまだ確立されていない点には留意が必要です。

メンバー ★★★(3.0)

バビロンは、スタンフォード大学のデイビッド・ツェ教授とフィッシャー・ユー博士が設立。ツェ教授は無線通信技術とブロックチェーンの専門家、ユー博士はブロックチェーンセキュリティと分散型システムの研究に従事。彼らの豊富な経験と深い技術知識は、バビロンプロジェクトを成功へ導く強力な基盤を形成しています。ただし、バビロンプロジェクトは業界初の試みであり、その成功には技術力の他にも、マーケティング、運営管理の充実が欠かせないことには留意が必要です。

BounceBit

分野：Infrastructure

トークン名：BB

◆ トークン未発行

BounceBit

Raised: **\$ 6M**

Seed

Investors:

- BLOCKCHAIN CAPITAL
- breyercapital
- NGC
- CMS
- OKX VENTURES
- DeFiance Capital
- MIRANA
- MEXC
- HTX Ventures
- BIXIN Ventures
- IDG Capital
- dao5
- matrixport
- BANKLESS VENTURES
- NOMAD CAPITAL
- GEEKCARTEL

CryptoRank_VCs
 CryptoRank_Fundraising
 CryptoRank.io/Funding-Rounds

BounceBit is a Bitcoin restaking protocol.

01. 概要 BTC保有者のためのステーキングプラットフォーム

BounceBitはBitcoinと独自トークンを用いたデュアルトークンステーキングを特徴とする新しいブロックチェーンネットワークです。また、史上初のネイティブ BTC リ・ステーキング チェーンとなります。この方式はネットワークの安全性を高め、Bitcoinを保有するユーザーの参加を促進させます。本プロジェクトの独自ネットワーク上では、EthereumのEVMと完全互換であり開発者は既存のスキルを活かして簡単にアプリを構築できます。初期段階でEVMを統合し、将来的にはEthereumの進化した技術も取り入れる計画です。これにより、BounceBitは安全かつ開発者にとって魅力的なプラットフォームを目指しています。

02. 運営メンバー

Founders：Jack Lu氏

BounceBitの創設者は、スマートコントラクトとブロックチェーンメカニズムに関する深い知識と専門性を持っています。Reed Collegeで経済学と量的経済学/ゲーム理論を学び、NGC Venturesでのパートナー経験や、ブロックチェーンベースのプロジェクトBounceの共同創業者としての実践経験を持ちます。この背景は、BounceBitの革新的なデュアルトークンステーキングシステムやEVM互換性の基盤となり、プラットフォームの信頼性と効率性を高め、インセンティブメカニズムや市場構造の設計に貢献しています。

リサーチ担当のコメント

事業モデル ★★☆(2.5)

BounceBitは、Bitcoinを用いた新たなブロックチェーンプロジェクトで、ビットコインと独自トークンを使ったデュアルトークンステーキングを導入し、Ethereumの技術との互換性を持たせています。これにより、Bitcoin保有者に収益の機会を提供し、開発者には新しいアプリケーションの開発を促します。しかし、初の試みに伴う不確定要素がある点については留意が必要となります。

メンバー ★★★(3.0)

BounceBitの創設者の経歴は、プロジェクトの成功に向けて多くの強みを持っています。彼の深いブロックチェーンとスマートコントラクトに関する知識、分散型コンセンサスメカニズムと実世界への応用に関する専門性は、BounceBitを市場で際立たせる核となります。また、NGC Venturesでのパートナー経験は、業界内での広範なネットワークとビジネス運営に関する深い理解をもたらし、Bounceというプロジェクトの共同創業者としての実績は、ブロックチェーン技術を実用化する能力を示しています。

io.net

分野：Others

トークン名：IO

◆ トークン未発行

io.NET

Investors:

- Hack VC
- Multicooin Capital
- animoca BRANDS
- DELPHI DIGITAL
- OKX VENTURES
- SOLANA VENTURES
- 6MV
- AMBER
- Continue Capital
- APTOS
- SevenX
- LONGHASH VENTURES
- FORESIGHT VENTURES
- AM
- MODULAR CAPITAL

Raised: **\$30M**

Series A

- CryptoRank_VCs
- CryptoRank_Fundraising
- CryptoRank.io/Funding-Rounds

io.net is a decentralized computing network enables the development, execution, and scaling of ML applications on the Solana.

01. 概要 DePINが開く次世代技術『io.net』

分散型物理インフラストラクチャネットワーク（DePIN）は、インターネットの物理的なリソースを世界中に分散させる技術で、データの処理速度を上げ、システムを強固にします。AIやML(機械学習)技術の進歩により増加する計算リソースへの需要に応え、DePINが重要な役割を担っています。

「io.net」プロジェクトは、DePINのアプローチを採用し、Solanaブロックチェーンを利用して世界中の計算リソースを結集。これにより、AIやMLのための高性能な計算作業を効率的に提供しています。さらに、Appleのシリコンチップのような最先端ハードウェアの採用により、計算能力のさらなる向上が図られています。DePINは、AIやML技術の急速な進化を支える業界トレンドとして注目されており、その重要性は今後も高まることが予想されます。

02. 運営メンバー

Contributor：Ahmad Shadid 氏

Ahmad氏は、AI、暗号通貨、DePINの先端を探求するリーダーです。以前は「antbit」でCTOとして、NASAとIntelのエンジニアと共同で市場クラッシュから資本を守る「DarkTick」などの先進技術を開発。高度なAPIトレーディングインターフェースである『WhalesTrader』などでの経験も持ち、低遅延取引アルゴリズムやデジタルアセット管理に貢献。Ethereum Foundationでメンターとしても2年ほど活動し、テクノロジーと金融の融合に貢献しています。

リサーチ担当のコメント

事業モデル ★★(2.0)

DePINのビジネスモデルは、仮想通貨業界の分散化とコミュニティ主導のアプローチにより、仮想通貨の世界で速く広がり、コスト削減の大きな利点を提供します。しかし、インセンティブモデルがうまく機能しないのではないかという意見や、さらに大手Web2企業との激しい競争や技術的・市場の課題も言われています。これらの挑戦に適切に対応することができれば業界の新たなユースケースとしてさらなる注目を集めることができる分野となります。

メンバー ★★★(3.0)

Ahmad Shadid氏は、「antbit」でのCTO職、NASAとIntelとの共同開発、Ethereum Foundationでのメンター活動を経て、現在「io.net」のCEOを務めます。彼の技術革新への貢献、AIと暗号通貨分野でのリーダーシップ、業界への深い貢献は高く評価されています。




CMC新規リスト銘柄 最新情報分析

『大穴：新規銘柄』発掘ガイド 3/27

2024年2月29日から3月22日までの期間において、CMCで新規リストされ、時価総額ランク50位から400位の間にある『大穴：新規銘柄』の月次調査確認します。

CMC新規リスト銘柄【3月時点】

調査日時	CMC Rank	プロジェクト	カテゴリー	時価総額	トークン価格 (掲載~3/26比較)	24時間 取引量ランク
2/29	#162→#137	 Pixels	Gaming	¥96,070,248,380	¥121.40 ▲61.07%	#74→#80
3/7	#174→#189	 Arkham 	AI & Big Date	¥64,389,407,072	¥429.89 ▲3.91%	#63→#129
3/7	#196→#253	 Band Protocol	Oracles	¥47,134,344,217	¥354.07 ▼5.11%	#462→#433
3/7	#318→#331	 Wilder World	Gaming	¥30,327,896,981	¥117.22 ▲8.12%	#926→#1115
3/14	#249→#263	 Delysium 	AI & Big Date	¥44,475,903,010	¥69.93 ▼13.46%	#188→#241
3/14	#251→#271	 Aevo 	DeFi	¥42,030,702,944	¥382.53 ▼13.68%	#19→#96
3/14	#318→#265	 RSS3	AI & Big Date	¥41,779,296,271	¥78.57 ▲30.56%	#406→#373

調査日時	CMC Rank	プロジェクト	カテゴリ	時価総額	トークン価格 (掲載~3/26比較)	24時間 取引量ランク
3/21	#249→#162	 ether.fi 	DeFi	¥80,637,685,201	¥700.26 ▲8.92%	#31→#48
3/21	#251→#1024	 UnMarshal	DeFi	¥2,210,132,110	¥43.90 ▼1.86%	#1342→#1273

Arkham : ARKM



注目ポイント：直近のConsensysとMantaNetworkとの提携発表

Arkhamは、最近Consensysと提携して「LINEA」をサポートし、MantaNetworkとのパートナーシップで「Manta Pacific」のサポートを追加しました。これらの動きはプラットフォームの機能拡張を意味し、ユーザーに新しいツールとプライバシー保護機能を提供します。さらに、世界最大級の資産運用会社BlackRockの「BUIDL Fund」の参入は、プラットフォームの信頼性と影響力を大幅に向上させ、Arkhamトークンの価値を高める可能性を示しています。これらの発展は、トークンホルダーにとって極めてポジティブなニュースですが、実際の価値向上は、これらの機能がどれだけ受け入れられ活用されるかに依存します。

※本銘柄は、[3月2週目の週次レポートにて](#)、『[大穴：新規銘柄](#)』としてGoodマークを付与している銘柄銘柄』となります。

ether.fi : ETHFI



注目ポイント：安心感を与えるether.fi Liquidの実績

最近、ether.fi LiquidはTVLで1億ドルを突破し、DeFi分野でも最大規模のサービスとなっています。TVLが1億ドルを超えることで、ether.fi LiquidはDeFiセクター内での信頼性と実績を示しています。これは、プロジェクトの長期的な成功に対する信頼を高め、さらなる投資家を引き付ける可能性があります。投資家としては、成長しているプラットフォームに投資しているという安心感が得られます。

※本銘柄は、[3月4週目の週次レポートにて](#)、『[狙い目：中堅銘柄](#)』としてGoodマークを付与している銘柄銘柄』となります。

引用元：

本レポートにおけるデータおよび分析は、以下の情報源を基にしています。

- CoinMarketCap : <https://coinmarketcap.com/>
- CoinCarp : <https://www.coincarp.com/>
- Messari : <https://messari.io/>

注意事項

本レポートは、投資助言を提供するものではありません。提供される情報は、一般的な解説に限定されており、個別の投資判断に直接適用するものではありません。投資に関する最終決定とその結果について、当方は一切の責任を負いません。

レポートの内容は個人的な使用のみを対象としており、商業的な利用は事前の許可が必要です。商業利用に関するお問い合わせは下記よりご連絡ください。

発行元：TSUDO I

メールアドレス：info@sigmainc.co.jp

ウェブサイト：<https://tsudo-i-platform.co.jp/>